

授業コード： ns252017

授業科目名： 成人看護方法論ⅠⅤ

履修者数： 56 名

担当教員名： 鈴木 敦子

回答者数： 43 名

学部：	医療福祉	43	現代社会	0	経営法／総合政策	0	工／科学技術	0
	無回答	13						
学科専攻：	理学療法	0	作業療法	0	言語聴覚	0	視覚機能	0
	看護	43	保健福祉	0	現代社会	0	経営法／総合政策	0
	知能情報	0	建築環境	0	臨床工学	0	無回答	13
学年：	1年	0	2年	43	3年	0	4年	0
								無回答 13

設問文 5.そうである 4.まあそうである 3.どちらともいえない 2.あまりそうとはいえない 1.そうとはいえない	5	4	3	2	1	科目 平均	大学 平均
--	---	---	---	---	---	----------	----------

A：授業への取り組みについて

問1.	授業の欠席回数は何回でしたか 5. 欠席なし 4. 全体の1～15% 3. 全体の16～30% 2. 全体の31～49% 1. 全体の50%以上	35	8	0	0	0	4.81	4.35
問2.	授業の他に学習活動（予習・復習・課題・レポートなど）をしましたか	35	8	0	0	0	4.81	4.36
問3.	授業を受講する前にシラバスを確認しましたか	33	9	1	0	0	4.74	4.40
問4.	授業内容でわからないことを先生に質問しましたか	29	8	5	1	0	4.51	4.02

B：授業内容・方法・成果について

問5.	授業方法について、使われた方法すべてにマークしてください（複数選択可）							
	対面 43	遠隔(meet) 0	遠隔(音声ファイル) 0	遠隔(動画ファイル) 2				
	遠隔(チャット) 0	遠隔(課題) 4	遠隔(テスト) 0	無回答 0				
問6.	授業は系統的に整理、準備されていますか	30	11	1	0	0	4.69	4.57
問7.	授業内容は理解しやすかったですか	31	10	2	0	0	4.67	4.44
問8.	授業は質問しやすい環境でしたか	28	7	5	3	0	4.40	4.31
問9.	授業のスピードおよび学習量は適切だったでしょうか	29	11	3	0	0	4.60	4.46
問10.	シラバスまたは授業初めに掲示された到達目標は達成されましたか	27	13	3	0	0	4.56	4.46
問11.	授業内容は興味深く、知的好奇心を触発されましたか	28	12	1	0	0	4.66	4.47
C：授業の全般的印象								
問12.	教員の熱意を感じましたか	33	10	0	0	0	4.77	4.57
問13.	この授業で専門的な知識や技術、または豊かな教養が身につきましたか	28	14	1	0	0	4.63	4.51
問14.	総合的に判断すると満足できる授業でしたか	31	10	2	0	0	4.67	4.51

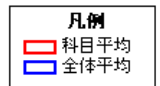
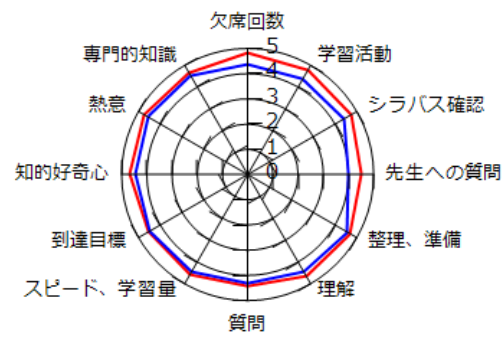
学生へのメッセージ

各項目が概ね平均値を上回っていたこと、自由記載欄では、課題を通して緩和ケアを必要とする患者・家族への理解が深まり、実習に活かせる学びになったこと、事例検討の振り返りが理解の促進につながったという評価がありました。講義や課題等を含む科目運営が皆さんの学びに結びついていることが確認できたため、この評価を活かしながら次年度の授業内容だけでなく、3年次の関連科目にもつながるように検討したいと思います。

なお、試験時の教員同士の確認は、皆さんに不利益が生じないよう試験の正確性と公平性を確保するために行っているものですので、この点をどうぞご理解下さい。

成人看護方法論Ⅳの学びが、今後の学習、実習、臨床に確実に活かされるよう、継続して授業の改善に努めていきたいと考えます。

レーダーチャート



総合評価

